

Press Release

報道関係者各位

2024年9月3日
セーフイー株式会社

「CData Sync」とクラウド録画サービス「Safie」が連携

映像解析データを各種 DWH・BI ツールへ連携し、顧客のニーズに応える店舗運営を効率化

クラウド録画サービスシェア No.1 (※1) のセーフイー株式会社（東京都品川区：代表取締役社長 CEO 佐渡島 隆平、以下「セーフイー」）は、データ連携ソリューションのリーディングプロバイダーである CData Software Japan 合同会社（本社：アメリカノースカロライナ州、日本オフィス：宮城県仙台市、代表社員 職務執行者：疋田 圭介、以下「CData」）の ETL / ELT ツール「CData Sync」により、クラウド録画サービス「Safie（セーフイー）」の AI ソリューション「AI-App 人数カウント」(※2) の結果が各種 DWH・BI ダッシュボードと連携が可能になったことをお知らせいたします。これにより、店舗運営の効率化を実現するだけでなく、他のデータと組み合わせることができ、複合的な分析も可能になります。



現場DX

(※1) テクノ・システム・リサーチ社調べ「ネットワークカメラのクラウド録画サービス市場調査（2023）」より、エンジン別カメラ登録台数ベースのシェア（54.1%）

(※2) 「AI-App 人数カウント」は個人の特定や追跡などの利用は行いません。

■システム連携の背景について

2040年には、日本の高齢化率が35%に迫り、働き手の中心となる15～64歳が現在の8割となる「8掛け社会」が到来すると推測されています。2040年の商品販売の職種においては、労働需要に対し24.8%の不足率が予想されています。加えて、ライフスタイルの多様化に合わ

せた消費行動が普及し、商品のラインナップの増加や製品ライフサイクルの短期化が進み続け、需要把握が困難になっています。

このような状況を受け、小売・サービス業では、労働力が不足する中での顧客需要への対応が急務であり、顧客行動の分析に基づいたマーケティング施策やオペレーション改善が必要とされています。

■システム連携の概要について

セーフイーは、これまで映像データをもとに遠隔での状況確認や業務効率化、映像解析による異常検知・予測などの様々なソリューションを提供し、あらゆる業界での現場のDXを推進してまいりました。今回、「CData Sync」によって、エッジAIカメラ「Safie One（セーフイーワン）」のAIソリューション「AI-App 人数カウント」での計測による「入店者数」「店前通過人数」「立ち止まり人数」のデータを各種BIダッシュボードにて容易に可視化できます。これにより、店舗内の空間におけるゾーニングごとの顧客の通過人数を集計・分析し、メイン導線を意識したレイアウトの最適化や販促効果の効果検証などのマーケティング活動が可能となります。

また、各種BIダッシュボードで可視化できるのみならず、データ自体を帳票で吐き出せるため、「AI-App 人数カウント」で計測したデータと他のデータを掛け合わせた施策の効果測定が実現できるようになります。例えば、日時ごとの入店数と天気予測のデータを掛け合わせることで、来店者数や購買数を予測した上で適切なシフト計画を作成するといったオペレーションの改善活動も可能となります。

Safieの「AI-APP 人数カウント」データを含めた 各種データをBIダッシュボードで活用可能に

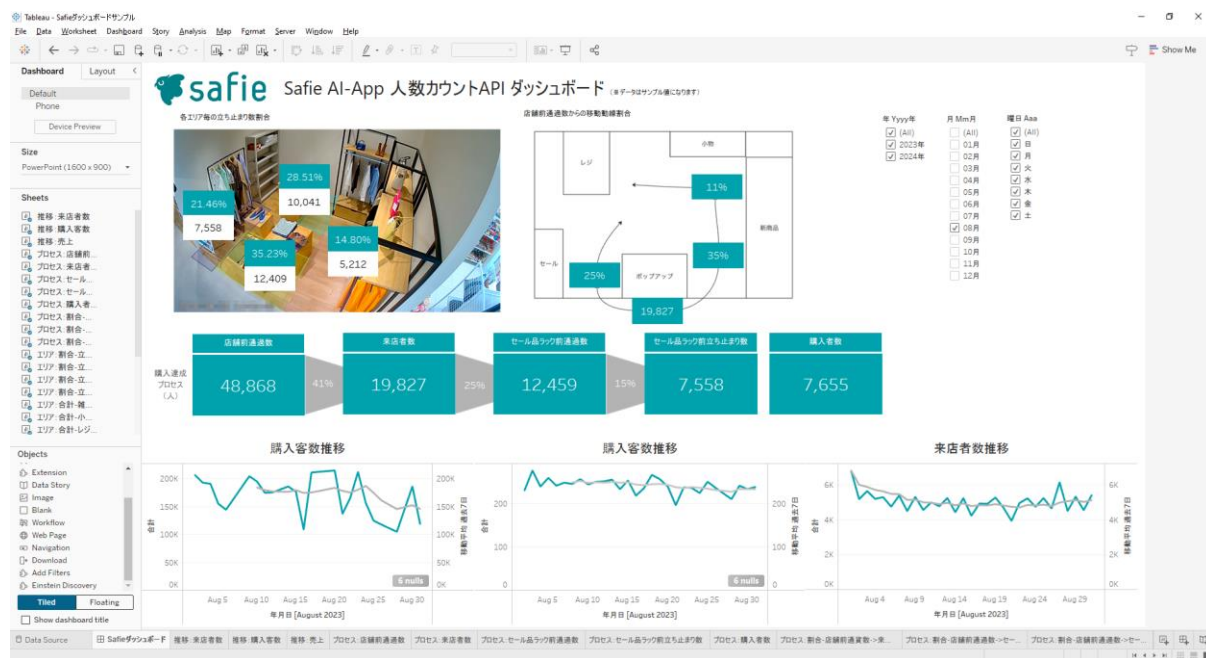


※本アーキテクチャは実装方法の一例となります

* セーフイーは「セーフイー データ憲章」に基づき、カメラの利用目的別通知の必要性から、設置事業者への依頼や運用整備を逐次行っております。

* 取得する情報はデータ取得者のみで閲覧し、法令に基づく場合を除き、個人データの第三者提供はいたしません。

* 「CData Sync」のご利用方法はこちら (<https://www.cdata.com/jp/blog/safie-sync>) をご確認ください。



「Safie」の映像データが表示された BI ダッシュボードの一例

■ CData Sync により Safie データを格納可能になる DB・DWH および主な BI ツール

- **DB** : SQL Server、PostgreSQL、MySQL、Oracle database など
- **DWH** : Snowflake、Google BigQuery、Amazon Redshift、Amazon S3、Azure SQL Server、Google Cloud SQL、Amazon RDS、Databricks など
- **BI ツール** : Tableau、Microsoft Power BI、Google Looker Studio、Motion Board、Microsoft Excel など

■ CData Software Japan 合同会社 代表社員職務執行者 足田圭介さまコメント

CData Software は、クラウド録画および店舗の業務改善をリードするセーフイー株式会社が提供する「Safie」とCData 製品との連携開始を光栄に思います。データの活用は店舗を含むあらゆる業種において成長のための優先課題のひとつです。CData の接続テクノロジーにより API プログラミングを意識することなく非エンジニアでも Safie や他の業務データを活用できるようにすることで、映像データの活用が一層進展することを切に希望します。

■ セーフィー株式会社 執行役員 企画本部本部長 兼 CPO 白石 久也コメント

「CData Sync」は、高度な機能とシンプルな操作感を兼ね備えており、多様なデータソースとアプリケーションをシームレスに連携できる点に魅力を感じています。CData 社の幅広い顧客基盤を通じて、当社の映像解析データがより多くの企業で活用されることを期待しています。

■ 「AI-App (アイアップ)」とは

「AI-App」は、一台のカメラに複数のアプリケーションをインストールでき、お客様の用途に応じてカメラのアプリケーションを切り替えると様々な機能が使えるようになり、カメラが賢くなるエッジ AI を利用したアプリケーション群です。セーフィーが提供している屋内向けエッジ AI カメラ「Safie One (セーフィー ワン)」や屋外向けエッジ AI カメラ「Safie GO PTZ AI (セーフィー ゴー पीティーゼット エーアイ)」に搭載されています。

セーフィーは 2022 年 9 月より「AI-App」にて小売・飲食などの店舗運営に役立てる「AI-App 人数カウント」を提供しています。内包される各機能（立ち入り検知、通過人数カウント、立ち入りカウント）により来店人数や混雑具合を可視化し、現場の課題解決に貢献することで、映像から「働く」を変え、より効率的に人が働ける環境を提供します。

■ 「AI-App 人数カウント」(オプション) の主な機能

1.立ち入り検知

人の滞留を検知し通知します。レジ前の混雑や、POP に興味あるお客様をリアルタイムで知ることができるので、機会損失を軽減できます。

2.通過人数カウント

店舗の出入口に設置すると、通った人数を自動で集計。POS データだけでは分からない、リアルな入店人数をカウントします。

3.立ち入りカウント

特定の POP や棚に設置すると、滞在している人数を自動で集計。グラフやデータダウンロードもでき、広告・商品分析業務に活用できます。

■ 「AI-App 人数カウント」 サービスページ URL

<https://safie.jp/ai-app/people-count/>

導入をご検討の方は下記 URL よりお問い合わせください。

セーフィー : <https://safie.jp/contact/api/>

CData : <https://www.cdata.com/jp/contact/>

■ CData Software とは (<https://www.cdata.com/jp/>)

CData Software, Inc. は、クラウドデータのコネクティビティソリューションおよびデータ連携ツールのリーディングベンダーです。270 以上の SaaS、NoSQL やアプリケーションデータに標準接続するドライバーとデータ接続テクノロジーの開発に特化し、各種ツール、クラウドサービス、カスタムアプリケーションからのリアルタイム接続を実現します。CData 製品は、世界中の企業のデータ統合ソリューションにて利用されているほか、Salesforce、TIBCO、アステリアなど 200 以上のデータ製品ベンダーに OEM されています。

■ クラウド録画サービス「Safie (セーフィー)」とは

Safie はカメラとインターネットをつなぐだけで、いつでもどこでも映像を確認できるクラウド録画サービスシェア No.1 のサービスです。

「映像から未来をつくる」というビジョンのもと、人々の意思決定に映像をお役立ていただける未来を創造し、企業から個人まで誰もが手軽に利用できる映像プラットフォームを目指しています。

我々は「映像データであらゆる産業の“現場”を DX する」というビジネスコンセプトを掲げ、小売り、土木・建設、製造、医療などのあらゆる現場の DX を率先して推進しています。

セーフィーは、データガバナンスに関する下記指針を遵守すると共に、ステークホルダーの皆様と協調して啓発活動にも取り組んでおります。また、社外有識者よりプライバシー保護などに関する助言を受けながら、指針及び実務上の運用基準の見直しを行っております。

- ・ [データガバナンスに関する取り組み](#)
- ・ [データ憲章 \(2022 年 4 月 1 日発行\)](#)

映像から未来をつくる

【セーフィー株式会社の会社概要】

所在地 東京都品川区西品川 1-1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー

設立 2014 年 10 月

代表者 佐渡島 隆平

事業内容 クラウド録画・映像管理プラットフォーム『Safie (セーフィー)』の運営

サービスサイト URL <https://safie.jp/>

コーポレートサイト URL <https://safie.co.jp/>

採用ページ <https://safie.co.jp/teams>

【本件に関するお問い合わせ先】

セーフィー株式会社 <https://safie.jp/>

Email pr@safie.jp 池上 紗耶香 / 070-1523-3240

